

## 市議会トピック

全会一致で、意見書を可決

ロシアによるウクライナの  
軍事侵攻に対し断固抗議し、  
平和的解決を求める意見書

委員会基本10時間

### 閉会中の議会日程(予定)

- 4月15日 議会運営委員会行政視察
- 19日 13時~全員協議会(新型コロナ対策)
- 20日 "庁舎建設等"特別委員会
- 25,26日 議会運営委員会行政視察
- 28日 厚生文教委員会
- 5月 9日 建設環境委員会
- 17日 "行革"特別委員会
- 19日 議会運営委員会
- 23,24日 建設環境委員会行政視察
- 24日 総務企画委員会
- 27日 13時~ 広報協議会
- 30日 議会運営委員会

## なんでもフリートーク

テーマを決めず、市政や議会のあれこれについてお話ししましょう。時間内はいつでもOK!

5月14日(土) 午後2時~4時

@スペースここ(本町2-19-6 1-105)



## 毎年、報告 坂井えつ子の収支報告 2021.4~2022.3

収入	議員報酬	8,202,599
支出	税・年金・保険	2,295,980
	坂井えつ子とつながる 小金井の会	600,000
	活動費・生活費	5,306,619
	支出合計	8,202,599

▶ 審議会等報酬は受取拒否  
審議会等には、市民参加を増やすべき。議員は議会で審議を!

▶ 政務活動費は一人月3万円  
領収書等を市HPで公開。  
残金は返金しています。

# 建てようよ!! 新庁舎。

ここまで 設計が終わり、工事に入る予定だった新庁舎等建設。市長は、この段階にきて、なんと、“大胆な見直しを含めた協議を持ちたい”と表明しました。

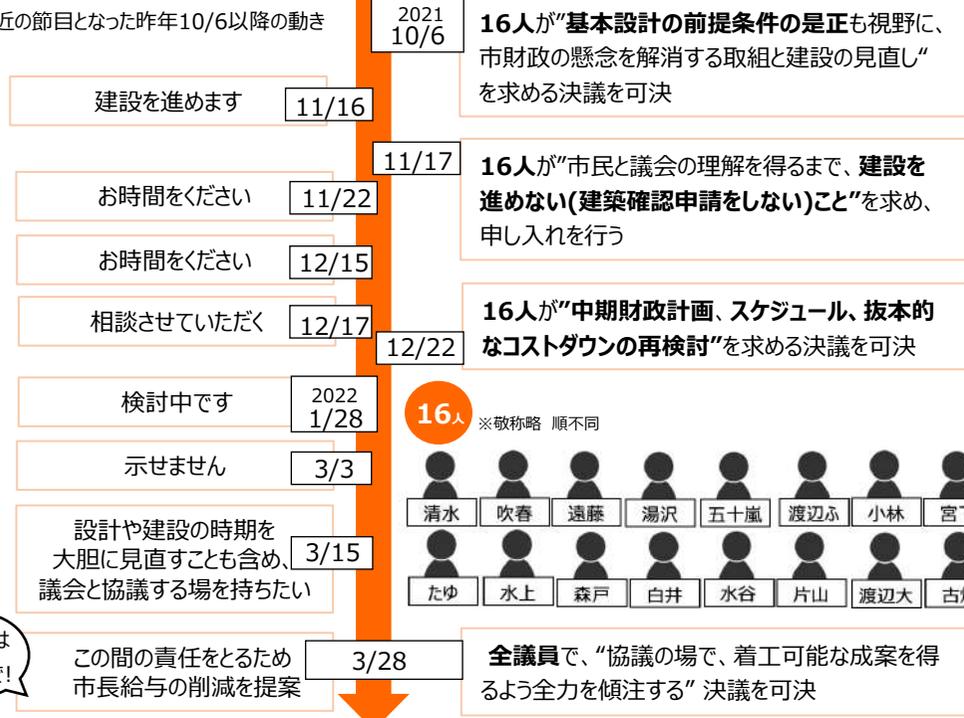


市長の方針



議会の多数意思

\*直近の節目となった昨年10/6以降の動き



16人

※敬称略 順不同



詳しくは  
中面!

この間の責任をとるため  
市長給与の削減を提案

全議員で、“協議の場で、着工可能な成案を得るよう全力を傾注する”決議を可決

※寺内(病欠)、鈴木議長をのぞく

ここから

10月をめどに、議員と市長や職員による協議が始まります。  
詳細は未定で、場のあり方も協議で決める予定。

坂井は、いまの設計をスケジュール通りに進めるべきと主張してきました。市民参加や議会での議論を経て、たどり着いた計画です。新型コロナによる市税減もなく、納税義務者増などにより、市税収入も増! 予測より多くの貯金もできました。この間、無策の先送り続けた市長も市長です。市民の皆さんには、議会や市長が何をやり何をやらないのか、見ていただきたいです。

ひとことニュース：“公立保育園廃園条例”のパブリックコメントは、212人から565件と過去最多の件数

坂井えつ子 小金井市議 3期7年目

●1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。  
緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業。日本福祉教育専門学校入学 ●市議会：厚生文教委員、行財政改革推進調査特別委員、広報協議会委員(副座長)

お問合せ・ご相談  
お気軽に

**坂井えつ子 連絡先**

本町2-19-6 1-105  
TEL : 090-1796-7652  
Mail : info@sakaietsuko.com

公式HP

坂井えつ子 検索



小金井市議会議員 2022年第1回定例会 報告号 Vol.64 緑・つながる小金井会派ニュース

## 坂井えつ子のつながる小金井通信

## “障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例”を改正しました

条例施行後、「3年を目処に条例を見直す」と決めていたことによる改正。今回は、短期間の審議で必要最低限の見直しとなりました。市議会も全会一致で条例を可決！



### ここから 次の見直しは3年後をめど

- 2026年から関係団体ヒヤリング、作業部会での検討を開始。2027年には改正条例案を定める
- 今回、条文に入らなかった「特定相談」・「意思決定支援」・「社会モデル」・「教育」について検討

最低限の見直しとはいえ、条例で義務化された事業者による合理的配慮のための助成金など評価できる改正もありました。坂井は、次回の改正時には、「社会モデル」・「複合差別」・「条文の中にある“平易な表現”をわかりやすく言い換えること」について、審議していただくよう提案しました。



新年度の予算は可決



坂井は4年ぶりの反対

新庁舎等の建設関連経費は含まれず。建設に関連する市民参加の審議会もSTOPしています。さらに、市長が、「**大胆な見直しを含めた協議**」を示したのは残念です。早期建設に向け、協議の場にはつきますが、予算には賛成できませんでした。

市長が給与1ヶ月10%を削減(9万6,500円)



坂井は反対

新庁舎等建設で具体を示せず & 議会日程の延長を理由に市長が提案。坂井的“優しさ視点”で言うと、業務上のミス の責任ではなく、政策提案しなかった責任をとるための給与減なんて、筋力がいい。“厳しさ視点”では、この間の責任は、この程度ではおさまりません。

賛成

16

自民・信賴⑤みらい③  
公明⑤こがおも②  
市民会議①ネット①元氣!①

反対

6

緑・つながる小金井①  
共産③カエル会①  
情報公開①

※寺内は病欠 ※会派名は略称 ※議長は可否同数の場合のみ採決に加わる

### 西岡市長の過去の給与減額

- 行革のため、1期目の間は10%減
- 社会福祉委員への報酬誤支給の責任で1ヶ月30%減
- “新型コロナ”拡大の時、1ヶ月10%減



こんな視点で活動しています

## 環境教育の充実を & 小中学校の電力を再エネに!!

市公共施設から出ている温室効果ガスの7割は電気で、その3割は小中学校です。まずは電力についての学習と、再エネ100%電力への切替を提案すると、教育長も、環境教育については前向きで、市長と再エネ導入の時期についても相談をしているとのこと！

## 「建築物省エネ法」改正案の今国会での審議及び成立を求める意見書を提案!

「2030年度までに温室効果ガス46%削減」の実現のためにも重要な法案なのに、選挙対策に重きが置かれ、先送りされるなんて残念。早期の成立を!

反対なし  
可決



## “202750”を目指そう! もっと市役所管理職に女性を!!

人口の半数は女性なので、管理職も50%を目指すべき。今後5年間で、部長職11人のうち10人が、課長職54人のうち、12人が退職します。組織を変えるチャンスです。2027年に女性管理職50%を実現しよう!!

### 管理職の女性比率

部長職	0%
課長職	20.4%
係長職	23.3%

## 市報や公民館講座での申込方法や投票所での合理的配慮の周知を!



市報や公民館講座の案内には、連絡先に電話番号しか載っていないものが多くありました。メールやFAXなどでも、申し込めるよう改善を求めたところ、今後、検討すること。また、投票所で行なっている合理的配慮の周知を提案したところ、早速ホームページに掲載されました。

## 投票所でのプライバシーを守ろう

トランスジェンダーの人の「自分の名前が読み上げられるのが嫌で投票に行けない」という声から、本人確認の方法を変えた事例を紹介し、小金井市でも対応を求めました。すると、期日前投票所では、氏名の読

み上げではなく“自筆する宣誓書の確認”に変わり、大きな混乱もなかった、とのこと。投票日当日の投票所での対応も求めましたが、“氏名の読み上げに現実性があり、それを補う手段がない”と受け入れられませんでした…。